

# クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金

平成26年度補正予算額 **100.0億円**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 環境・エネルギー制約への対応の観点から、我が国のCO2排出量の2割を占める運輸部門において、電気自動車等の次世代自動車を普及することは重要です。
- また、次世代自動車は、今後の成長が期待される分野であり、各国メーカーが次々と参入を予定するなど、国際競争が激化しています。
- 加えて、エネルギーセキュリティを高める観点から、多様なエネルギー源としての水素や電気を利用する燃料電池自動車や電気自動車等の役割についても期待が高まっているところです。
- 一方、現時点では導入初期段階にあり、コストが高い等の課題を抱えています。
- このため、車両に対する負担軽減による初期需要の創出を図り、量産効果による価格低減を促進し、世界に先駆けて国内の自立的な市場を確立します。

### 成果目標

- 「日本再興戦略改訂2014」における、2030年までに新車販売に占める次世代自動車の割合を5～7割とする目標を実現に向けて、次世代自動車の普及を加速させます。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

### 補助対象

- 車両
  - ・電気自動車
  - ・プラグインハイブリッド自動車
  - ・クリーンディーゼル自動車（乗用車）
  - ・燃料電池自動車 等

電気自動車



プラグインハイブリッド自動車



クリーンディーゼル自動車



燃料電池自動車

